

## ① 塩川町の農家のうつりかわり

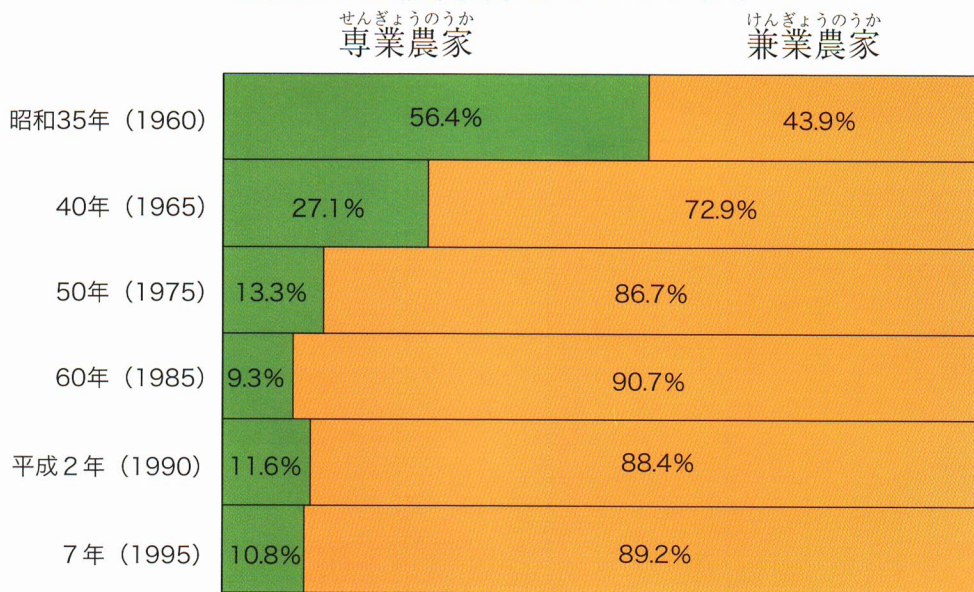
塩川町の農家の数は、毎年少しずつへってきていますが、福島県全体の割合からみると、それでも高いほうになっているので、塩川町は農業がさかんな町であるといえます。

農家を専業農家と兼業農家でみると、専業農家がへり、年々、兼業農家がふえていることがわかります。

これは、米のねだんがあまり上がらず、農業で使う機械にお金がかかり、農業からの収入だけでは、生活ができなくなったため農業の仕事をつぐ人が少なくなってきたと思われます。

農業で働く人は、農家の数と同じように、毎年少しずつへってきていますが、若い人が少なく、50才以上の人が多くなっています。

専業農家と兼業農家のうつりかわり



※専業農家…主に農業からのしゅう入だけで生活している。

※兼業農家…農業とほかの仕事で働いたしゅう入で生活している。

(しゅう入…働いて得るお金)